

パラグアイ海外邦人安全対策情報

(令和2年7月～9月)

1 安全に関する情報

外務省海外安全ホームページで、パラグアイ国内の以下の地域に危険情報が発出されていますので、ご注意ください。

●コンセプション県ウブ・ジャウ市と隣接するアマンバイ県内の県境付近、コンセプション県の一部、サン・ペドロ県の一部、アマンバイ県カピタン・バド市、アルト・パラナ県プレシデンテ・フランコ市

:「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」(継続)

●アスンシオン市及び周辺、アマンバイ県ベジャ・ビスタ・ノルテ市、ペドロ・ファン・カバジェロ市、カニンデジュ県サルト・デル・グアイラ市、アルト・パラナ県シウダ・デル・エステ市、イタプア県エンカルナシオン市

:「レベル1:十分注意してください。」(継続)

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1)全般

パラグアイ国内では、オートバイを利用した拳銃使用の強盗事件、市街地での置き引き、車上荒らし等が発生しています。カメラや目立つ貴金属等を露出しない、不用意に貴重品を持ち歩かない、屋外で不急の携帯電話の使用は控える、カバンは身体から離さない等、強盗・盗難の被害に遭わないように心掛けてください。また、銀行や金融機関に出入りする客を狙った強盗事件も多く発生しています。金融機関をご利用の際は、日時や場所を変え常に周囲の状況を確認するようにしてください。

万が一強盗被害に遭った場合は、犯人の要求に従い絶対に抵抗しないでください。

(2)主な事件概要

- ・ 7月2日、コンセプション県コンセプション市内の金融店で強盗事件が発生した。犯人は職員を拳銃で脅し現場にあった現金4,000万グアラニー(約6,600米ドル)を奪い逃走した。
- ・ 7月16日深夜、セントラル県ランバレ市の路上で、男性(52)がナイフで刺され携帯電話を奪われる事件が発生した。被害者の男性は病院に運ばれたが死亡が確認された。
- ・ 7月21日午後11時頃、アスンシオン市サン・クリストバル地区のミニスーパーマーケット店で客を装い入店した武装犯2名が、店員を拳銃で脅迫し売上金と携帯電話機1台を奪い逃走した。
- ・ 8月3日午前8時37分、アスンシオン市ビスタ・アレグレ地区の商店で強盗事件が発生した。犯人は3人組で警備員と店員を拳銃で脅し金庫に保管してあった現金を奪い、乗ってきたバイクで逃走した。
- ・ 9月2日午前、コンセプション県とアマンバイ県との境にある牧場内で、共同捜査部隊(FTC)とパラグアイ人民軍(EPP)との間で銃撃戦となり、EPPのメンバーの女性2名が死亡した。

- ・ 9月2日午後3時50分頃、アスンシオン市ビジャモラ地区の金融店で強盗事件が発生した。犯人は4人組で従業員を脅し、約1,000万グアラニー(約1,500米ドル)奪い逃走した。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

- ・ 9月9日午後3時頃、コンセプション県とアマンバイ県との県境付近でオスカル・デニス元副大統領が誘拐される事件が発生した。犯行現場には「先住民殺害者処刑団」と書かれたパラグアイ人民軍(EPP)からのメッセージが残されていた。

4 日本企業の安全に関わる諸問題

事務所や店舗等の強盗被害が多発しており、多額の現金が扱われる業種や日時を狙って犯行に及ぶケースが多くみられます。情報開示範囲を最小限に留め、情報漏洩に注意してください。